

第1回スピリットソウル ミュージックフェスタIN前橋

～ 地球と人にやさしいハーモニー～

ごあいさつ

本フェスタは、障がい者自身が、全国を結ぶITネットワーク環境を生かして、主体性をもって、手作り感覚で企画運営を行います。

本フェスタのコンセプトは「ダイバーシティ（多様性）」、つまりそれぞれの違いを正しく理解し、認め合い、多様性のなかで協調を図ることです。

私たちはお互いをリスペクトすることにより強い絆を保ち、社会的弱者と言われようとも、かえって弱さを持つからこそ優しくなれること、弱くてもそのままで良いという思いを伝えていきます。

そして、今回は夏の環境サミットにむけて、環境保全・愛と平和とを、コンサートや講演・展示を通してアピールし、また参加者同士の実りあるコラボレーションを目指していきます。

このようなイベントを開催することに意義があります。しかしそれだけに甘んじることなく、自身に備わった能力を信じ、それを最大限に発揮して、音楽に込めた思いを、来て頂いた皆様にしっかりと伝えていけるよう努力して参ります。みなさんのご来場、暖かいご支援をお待ちしています。

日時：平成20年4月2日（水）開演18：00 3日（木）開演13：00

会場：前橋市民文化会館 小ホール（600人）、環境保全アピール講演・展示会

主催：スピリットソウルミュージックフェスタ協議会

お問い合わせ

スピリットソウルミュージックフェスタ（SSMF）協議会事務局

E-MAIL：jimur@ssmf.jp オフィシャルHP：http://www.ssmf.jp/

主催：SSMF 協議会

当協議会は、全国からの障がい当事者が主体となって企画・運営を行う。会議は総会・幹事会・地区ブロック会議・部門会議からなり、定期的に各地の協議会員が現地集合のほか、スカイプやネット放送を通じて行う。

協賛

NPO 法人未来を作るあすなろ元気ネット

株式会社ケアドゥ 虹の橋ケアセンター

合資会社トモカンパニー

群馬ヤクルト販売株式会社

株式会社アッセンブリー・プラント・グローリー

株式会社ウェルド・グローリー

株式会社なべしま

広瀬耳鼻咽喉科医院

かく眼科医院

新里歯科医院

個人協賛 13 名様

協力

NPO 法人 PWL

株式会社アーベック

社会福祉法人三和会

ソフィアエンジニアリング株式会社

株式会社東京アド

社会福祉法人キャッチジャパン・ぶどうの木

技術協力

総合支援：Michael Broadcast.LLC

音響：阿部泰詞

映像：平島悠三 山口禎

印刷：川鍋精版

イラスト：寿志朗

デザイン：古平貴久

後援

群馬テレビ FM 群馬

上毛新聞 NHK 前橋放送局

年老いて、多少の不便・不自由があったとしても、住み慣れた我が家で暮らしたいという人たちがたくさんいらっしゃると思います。そんな方たちの生活をなんとか少しでも支えていきたいと、5年前に自力で介護の事業所を立ち上げました。その活動の中で、多くの高齢者の方や障がいを持たれている方との出会いがあり、貴重な財産であるとともに喜びでもあります。一人でも多くの人に「介護」の現状を知ってもらい、一人でも多くの人が担い手として参加されることを望んでいます。

千葉県市川市介護保険事業所

トモカンパニー介護のとも

千葉県市川市南八幡3-7-7

Tel 047-370-5405

<http://www12.ocn.ne.jp/~tomotomo/>

障がい児者と太鼓の会 とんとんクラブ

“誰もが楽しめる和太鼓”

を目指して活動しています。

桐生市・伊勢崎市に続き、

太田市・富岡市でも新規会員

募集中です。

<問い合わせ>

090-9300-6260 (田淵)

スピリットソウルミュージック ファンクラブ

スピリットソウルミュージックフェスタ (SSMF) やスピリットソウルミュージックライブ (SSML) に出演するアーティスト達を支援するファンクラブです。

アーティスト達との交流会や、ブログ交流、メールマガジンやホームページでのイベントお知らせ、メーリングリストにてアーティストとの交流、アーティストのCDやライブチケットの優先特典など、盛りだくさんの企画を用意しています。

また、会員になられた方には、今回のSSMF当日映像入りDVDを無料で郵送いたします。そして次回のSSMFにて半額割引券で入場できます。

その他、SSMでは、現在アーティスト達でラジオ番組をネット放送しておりますが、今年度中にコミュニティーFMラジオへの番組制作を予定しています。ぜひ、みなさんのご参加・ご支援をお待ちしています。

会費：年間 3000円

ホームページ：<http://www.ssmf.jp/>

問い合わせ スピリットソウルミュージック音楽事務所

4月2日(水) 開場 17:30 開演 18:00～ 前夜祭

司会: 杉本茂・杉本優子

出場者(障害・出身)	曲名	ジャンル
II-Time 関根(聴覚・神奈川)吉田(埼玉)	『FREEDOM』『過ぎ去りし日々』『Cut in』	和太鼓とベース
間庭麻未(知的・埼玉)	『妖精たちの願い』	テーマソング
船後シスターズ(ALS・千葉)	『レモンツリー伝説』『母の弁当』『この部屋にある調べ』	詩の朗読とクラシック伴奏
板橋かずゆき(視覚・青森)	『ディアマイフレンド』『守りたい人生がある』	ポップス
チョコアンダーグラウンド(精神・神奈川)	『Song・for・you』『Forever・song』『ダイアナ』	クラシックピアノとパンクロック
ツネ蔵(視覚・神奈川)	『風を感じて』『いつかきっと』	フォーク
森村大地(知的・肢体・視覚)と三美(群馬)	『グリーンスリーブス』『メヌエット(ピゼー)』	サクセス&ギター
なべかつセット(視覚・佐賀・鹿児島)	『PICNIC』『本庁特捜班ショーさんのテーマ』	フュージョン
磯辺館孝明(健康者・大阪)	『ふたりの空』『あきらめないで!』	ポップス
大西麻香(健康者・大阪)	『名槍日本号』	筑前琵琶
THE SOUTHEM HARMONY(肢体・大阪)	『PLAYBACK AGAIN』『夏衣』	ロック・バラード
ダイスギモト&ビッグフェイス(視覚・大阪)	『テネシーワルツ』『You All Come』	カントリー

4月3日(木) 開場 12:30 開演 13:00～ ゲスト: 新谷のり子

司会: 川鍋洋子

出場者(障害・出身)	曲名	ジャンル
どんどんクラブ(知的・群馬)	『嵐』『どんどん囃子』	和太鼓グループ
板橋かずゆき(視覚・青森)	『ブラインドマン』『だいじょうぶ』	ポップス
チョコアンダーグラウンド(精神・神奈川)	『Song For You』『Angel Of Snow』『All My Loving』	クラシックピアノとパンクロック
ツネ蔵(視覚・神奈川)	『風を感じて』『いつかきっと』	フォーク
Kumiko(肢体)with Morimi & Meri(群馬)	『妖精たちの願い』『ねこじゃらし』『豚』『ころ』	セミクラシック
森村大地(知的・身体・視覚)と三美(群馬)	『星に願いを』『リベルタンゴ』『オーシャンゼリゼ』	サクセス&ギター
ゲスト: 新谷のり子(東京)	『ある日の新聞に』『祈り』	ポップス
スケッチブック(視覚・東京)	『そっと風が吹いた』『ありのままで』	ポップス
THE SOUTHEM HARMONY(肢体・大阪)	『過ぎ行くときに』『真実の関係』	バラード・ロック

講演(3日13時～小ホール)

江口英範氏(ソフィアエンジニアリング)「環境にやさしい風力発電機」

展示企画「子供とともに学ぶ環境と平和」

4月2日(水): 14時～22時 3日(木): 9時～16時 入場無料

出展

ソフィアエンジニアリング(株)「子供とともに学ぶミニ風力発電機製作会」

鍋島敏明「出会いふれあい盲導犬体験コーナー」(絵画・ふれあい)

岡崎勝美「実演もあるよ! 本特捜班ブース!」(自作ラジオ番組紹介)

写真展(和太鼓グループどんどんクラブの演奏写真)

(社福)三和会 知的障害関連作業所で製作したパンの販売

コンサート出演者CD・グッズの販売

ゲスト 新谷のり子

函館生。69年、ベトナム戦争に心を痛めて自殺したフランシーヌ・ルコントを歌った「フランシーヌの場合」でデビュー。80万枚をこえるヒットとなり、各テレビ局の新人賞を受賞。時代の心を代表する歌手として、多くの支持を得る。その後、日本各地、諸外国で、戦争の悲惨さ、差別を受けている人々やハンディキャップを背負っている人々の声、自然環境などをテーマに、コンサート活動を行う。また各地の教育委員会、小・中・高校・大学の依頼により「人権学習」の講師として、独自の講演コンサート活動を展開。著書に『フランシーヌはたち』『反戦歌』。94年にアルバム『祈り』、96年『ちきゅう』、01年『うたたち』を発表。



出演者プロフィール

ツネ蔵：失明して、1年余り引きこもりをしていたのですが、そこでギターと再び出会いました。独学で4年目に入ります。いまは、新たに会った、ライブ喫茶「イン マ イ ライフ」で演奏させて頂いております。ラポール横浜、都筑区イベント等に出演。失明しても元気だって事を皆に知らせたいと思ったのがブレイデビューです。今は「ツネ蔵の世界」のFUNを一人ずつ増やして行きたいです。

板橋かずゆき：盲学校でピアノとギターを手にし、バンド活動を始める。02年病院を退職し音楽活動に専念。05年第2回ゴールドコンサートで歌唱賞受賞（第3・4回出場）。アルバム「ドリームタイム」、半自叙伝「見えなくてよかったね」を出版。07年青森県にてソロコンサート（700人動員）。青森県内を中心に活動。心をこめ、わかちあうことを大切にしています。

間庭麻未：小学校6年よりピアノを、中学校2年より声楽を勉強している。母が音楽関係の仕事に携わっている為、家の中に音楽があふれていた。ほめられたら嬉しくなり（人生の中で初めて）、全ての事を前向きに考える様になった。まだこだわりを持てるような段階ではなく、ただ一生懸命歌うだけです。

森村大地：伊勢崎生まれ。生後、しょうこう熱のため脳性マヒに。英国キャッチ療法の機能回復訓練を2歳から始め5歳で歩けるようになる。音感教育を前澤京氏に、石渡明子氏に師事。前澤文敬氏の勧めで呼吸を強くするためサックスを始め、黒沢香氏に師事。国際的ベーシスト藤原清澄（トリオ）、フェアリースティック、トリオサンズと共演。各テレビで紹介。各地でソロ活動をしている。

Kumiko with Morimi & Meri：Kumiko(高橋久美子)：幼少時からピアノ・電子オルガンを習う。障害を負ってから(15才)、ヤマハの通信教育で作曲等を学ぶ。第1回ゴールドコンサートで最優秀作曲賞を受賞。独り芝居「空のかあさま」(童謡詩人・金子みすずの生涯)に、曲を提供。Morimi(顔彦守真)：クラシックの声楽を専門的に勉強。コーラスやソロなど多方面で活躍中。Meri(高橋明理)久美子の母。

チョコアンダーグラウンド (吉田)：日本大学芸術学部音楽学科卒、音楽は知らない間に心の支えになっていた。パンクス・ピー・アンビシャス！

サザンハーモニー：結成4年目。大阪東心斎橋・ブルーズバーを拠点として活動。コミュニケーションとは相手に伝わって初めて成立するもの。良い音楽、良いパフォーマンスを目指す。

久保博輝：中学生でキーボードを始める。19歳で失明したとき、好きだった絵を描くことができなくなった。しかし、ピアノという楽器に出会い、音で自分の心を描く方法を探し始めた。歌詞やメロディーはひとつの手段であって、私が伝えたいものは、言葉では表せないところにある深いものだ。それが何か、心で伝えられるようにキモチをこめて演奏する。

II-Time：SEKINE：太鼓を始めて18年目。小学生から20歳までお囃子を習得。現在まで独学の和太鼓。YOSHIDA：高校生からバンド経験、音楽専門学校へ。現在まで約10年間ベースプレイヤーとして活動。関東、主に都内ライブハウス等を中心に活動中。相手の思いやり、気持ちを大事にする事。演奏する時に気持ちを込めてプレイする。エンターティメント性のあるパフォーマンス。

船後シスターズ：小泉ともこ（朗読）と金子みも（ピアノ）は、同じ音楽大学卒業後ピアノ教師。船後靖彦（作詞）は15歳よりエレキギターにのめりこむ。41歳の時ALSを発症、音楽活動を断念。5年前より作詩開始。“殆どの方が船後同様ALS発症当初死にたいと願い、時には肉親がその患者の願いを叶えるべく補助してしまうことがあまりにも悲しく、せめておのれ也少しでもその方達を元気づけられぬかと思い書き始める”『生き甲斐見せて、生きざま示せ』を合言葉に、全身麻痺の姿を観て頂き、「人間どんな姿になろうとも、人生をエンジョイ出来る！」ことを講演・ライブで訴える

磯辺雄孝明：現在35歳。中学生の頃（当時栃木）TVゲームの影響で電子音楽を始める。21歳で上京し作編曲の勉強を始めるが仕事が忙しくなり後に大阪へ異動。職を替え31歳でギターを始める。日常の私はコミュニケーションの道具として音楽を使うが、今回のコンサートでは自分を表現する道具として使いたい。興味を持っていただく事でコミュニケーションツールとしての音楽も広めたい。

鍋島敏明：小学の時ブルーコメッツ・ジャッキー吉川師に、中学・高校とジャズドラマー・ジョージ鮫島師に学ぶ。鹿児島KTSの取材を通して、トップドラマー神保彰師（カシオペア）と運命的出会いを果たす。卒業後Dサービス・マッサージ職の傍ら、盲導犬の普及活動を行う。歌手岸川三好氏と出会い、アロマ基金スタッフに任命。「アロマパン」（アメリカパン）のCMソングを担当。

岡崎勝美：鹿児島生。筑波大学附属盲学校 高等部音楽科卒。平成2年 宮城会全国箏曲コンクール 一般の部、第1位 入賞。「岡崎勝美 お箏教室」を開軒。盲学校の非常勤講師にて指導。ラジオ番組、講演活動を展開。宮城会、昌絃会、鹿児島県箏曲会、紫桐会に所属。仕事の傍、33歳からパソコンを独学、インターネットラジオを始め、自作刑事ドラマを制作。現在JBS福祉放送等に放送中。

どんどんクラブ：「太鼓の響きは魂を揺さぶる」私達スタッフの恩師、清水先生の考えを引き継ぎ、誰もが楽しめる和太鼓を目標に活動を始めて三年が経ちました。現在70名の会員がそれぞれの音を打ち、響きを体中に感じています。まだまだ発展途上ではありますが、彼らの魂の輝く音をどうぞ、感じてください。伊勢崎Ⅲグループが演奏します。

大西麻香：5歳からオルガンを始める。琵琶暦16年。年数回ホールで琵琶演奏。音楽を通して色んな場所、人と出会えるのが楽しみ。今までの自分、今の自分を舞台ですべて出す様に心がけてます。

ダイスギモト&ビッグフェイス：結成は86年。特にジャンルにはこだわらず、カントリーからジャズ・艶歌の伴奏まで何でもやります聞かせます。現在9名で各方面での音楽活動を展開。音楽を愛し、友を愛し酒を愛し、そして人生を楽しむものたちの集まりです。

株式会社 ケアドゥー 虹の橋ケアセンター

利用者の方、家族の方の暮らしやすい環境を創り、快適、安全な日々を送っていただくよう誠心誠意、社員一同真心を持ってサポートしております。

〒467-0027 愛知県名古屋市中瑞穂区田辺通り5丁目1-2 TEL：052-839-3730